

産地生産基盤パワーアップ事業
都道府県事業計画書（収益性向上対策）
（都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書）

都道府県名 千葉県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(1) 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			スマート農業推進特 導入・定着の取組の 実施内容	事後評価の検証方法 （※定量的な検証が できること。）	達成率 （%）	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考					
					年度	現状	目標							年度	実績	年度	実績	
				面積	生産量又は 出荷量	価格 又は販売単価	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 又は販売単価	生産コスト	年度	実績				
				ha	kg	円/kg	円/10a	年度	ha	kg	円/kg	円/10a	年度	実績				
千葉市農業再生協議会	17	椎名地区	水稲	コンバイン・乾燥機などの大型農機具による収穫・乾燥調整の省力化、及びチームスプレーヤーの導入による除草作業の省力化により、生産コストの削減を図る。	生産コストの10%以上の削減 (10.1%の削減)	28	58,773円/10a	48.2	R1	55,382円/10a	48.6			151.4	面積の拡大を進めながら、減農薬の取組みや、無駄なコストの削減を推進し、目標を達成した。 引き続き、椎名地区の水田農業を担っていただくことを期待する。	面積拡大と経費削減によって、目標を上回る生産コスト削減が図られた。		
柏市農業再生協議会	18	水稲	高性能農業機械の導入による経営規模拡大と生産コスト削減による収益性向上	単位面積当たりの生産コスト10%以上の削減	28	68,923円/10a	95	R1	61,868円/10a	89			91	地域の中心の農業者1戸の決算資料又は決算概要資料により検証。	高性能農業機械の導入により、規模拡大と労働費等のコスト削減に繋がっているが、目標達成までには至らなかった。	一定の成果に繋がっているもの目標達成に至らなかったことから、更なる規模拡大と経費削減に向けた支援を継続する。		

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			スマート農業推進特 導入・定着の取組の 実施内容	地域（県又は国を含む） の産額（販売単価）	補正係数	事後評価の検証方法 （※定量的な検証が できること。）	達成率 （%）	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考				
					年度	現状	目標									年度	実績	年度	実績
				面積	生産量又は 出荷量	価格 又は販売単価	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 又は販売単価	生産コスト	年度	実績					
				ha	kg	円/kg	円/10a	年度	ha	kg	円/kg	円/10a	年度	実績					
印西市農業再生協議会	5	印西市竹袋・大森・草刈地区	施設野菜	接ぎ木ロボット・挿し木ロボット・苗作機などの省力化による生産コスト削減の向上を図り、販売単価の10%以上の増加を達成する。	販売額の10%以上の増加	21	541,538,182円	8.3	R1	672,508,671円	8.3			1720,803,202円	8.3	機械導入前よりも売り上げの増加が見られ、目標を達成している。	事業実施により、販売金額の増加が図られた。引き続き、産地振興に向け支援を行う。	※外的要因等による価格変動は生じない	
千葉市農業再生協議会	14	緑区大井町、越智町、坂倉町（おすみ出荷組合）	露地野菜（にんじん、やまといも、ごぼう、キャベツ、だいこん、トウモロコシ）	大型トラクター、大型ロータリー、マニキュアスプレッダー、パーチカルロータリー、中耕ロータリーによる作業の効率化により、作業の効率化を図り、産地の経営規模拡大に取り組み。	販売額の16%増加	29	7,764万円	28.0	R1	8,993万円	32.3			9,212万円	32.3	成果目標を大幅に上回る実績を達成して、収益力向上に向けて支援を継続する。	計画通り、目標を達成できていることから、収益力向上に向けて支援を継続する。	（中心的経営体の取組面積）32.3ha	
千葉市農業再生協議会	15	緑区土気地区	わけねぎ	わけねぎの安定した周年出荷を実現するため、洗淨機、包装機、乾燥機などの導入による生産コスト削減の向上を図り、販売単価の増加に取り組む。	販売額の10%増加	28	3,804万円	2.9	R1	4,185万円	2.9			1,470万円	2.6	販売実績を千葉のみらい農業協同組合の出荷記録で確認。	実績はともて厳しきながらも、生産量の増加に繋がらなかった。計画通りに進捗し、生産増に向けて支援を行う。	（中心的経営体の取組面積）2.97ha	
香取市農業再生協議会	16	香取市	かんしよ	①定量的な、出荷調整機能による生産の安定化 ②契約栽培、契約出荷 ③定量的な産地による販路拡大の安定化による販路拡大の向上、競争力の強化	販売額の10%以上の増加	28	238,978円/10a	25	R1	579,436円/10a	25			598,065円/10a		売上伝票、確定申告書、各種別作付計画等から算出。	収益性の高い加工品などの販売を強化し、目標を達成した。	計画通り、目標を達成できていることから、収益力向上に向けて支援を継続する。	※外的要因等による価格変動は生じない
千葉市農業再生協議会	19	緑区土気地区（フールランド土気）	イチゴ、ミニトマト	低コスト耐水性ハウス（2.464㎡）と内部設備の新規整備、及び、前年度のリース導入により総販売額を10%増加する。	販売額の10%増加	28	75,967,210円	1.63	R1	83,563,931円	1.88			68,969,106円	1.88	A氏は今年よりでは取組目標80%達成できたことを考え、栽培技術は安定しているため、引き続き売上増に努めていた。今後の対応は取組主体と協議していく。	令和元年の台風、大雨被害により、生産施設が被災したため、計画通りの生産ができていない。販売額増加に向け、被害軽減対策も含めて支援を継続する。	（中心的経営体の取組面積）0.99ha	

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			事後評価の検証方法 （※定量的な検証が できること。）	達成率 （%）	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考									
					年度	現状	目標						年度	実績	年度	実績					
				面積	総生産量又は 総出荷量	契約取引量	年度	面積	総生産量又は 総出荷量	契約取引量	年度	実績									
				ha	kg	kg	年度	ha	kg	kg	年度	実績									
千葉市農業再生協議会	13	花見川区檜橋地区	ベビリーフ	低コスト耐水性ハウス（2.45ha）の整備 収穫機1台のリース購入	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	28	0	0	R1	50%	2.45	59,301kg	29,651kg	0	2.45	34,671kg	0	契約書及び出荷伝票などにより、事業効果を検証。	豪雨によるハウス浸水や台風によるハウス破損など発生した大きな災害被害を受け、取組目標が達成できなかったため、今後の対応は取組主体と協議していく。	重要な災害被害が発生しており、栽培環境が厳しい状況にあるため、今後の事業推進について関係機関と連携し、検討を進める。	